

関西学院大学国際学部

ダブルディグリー留学案内

(2025 年度版)

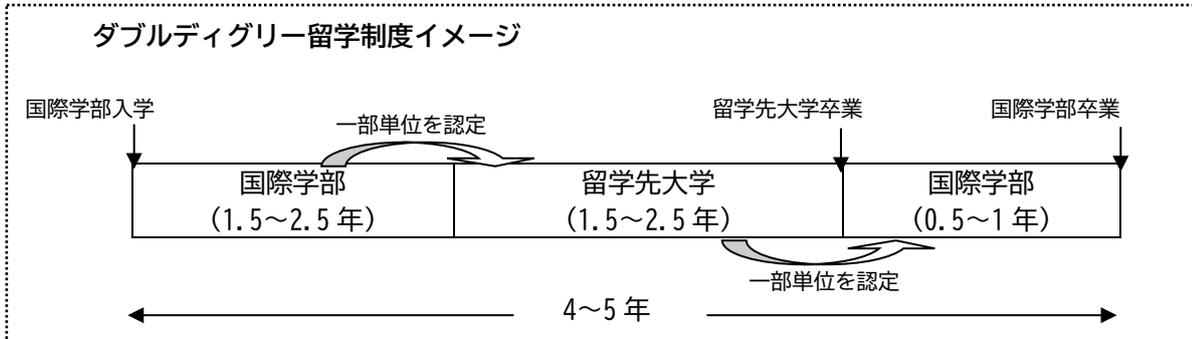
<注意>

この冊子に掲載されている情報は、2025年4月現在のものです。制度運用中に一部変更が生じる可能性があります。

ダブルディグリー留学とは

ダブルディグリー留学とは、関西学院大学国際学部（SIS）に在籍しながら、海外の大学に留学し、それぞれの大学で修得した単位の一部を両大学が相互に単位認定することで、両大学の学位を取得できるという制度です。国際学部では、以下 3 大学との間でダブルディグリー留学制度を設けています。なお希望する場合、単位修得等の状況によっては帰国せず現地で卒業することも可能です。

ダブルディグリー留学制度イメージ



<ダブルディグリー留学制度協定校>

The University of Queensland (UQ、クイーンズランド大学) <オーストラリア>



www.uq.edu.au

オーストラリア、クイーンズランド州ブリスベン市にある 1909 年創立の総合大学です。研究と教育の実績から国内で高く評価されている 8 大学” Group of Eight” の 1 校であり、創立メンバーでもあります。

総学生数は約 50,000 名。そのうち 10,000 名以上は留学生が占める国際色豊かな大学です。

Mount Allison University (MTA、マウント・アリソン大学) <カナダ>



<http://www.mta.ca/>

カナダ、ニュー・ブルンズウィック州サックビル市にある 1839 年創立のリベラル・アーツ・カレッジです。毎年カナダの全国紙 Maclean's でトップクラスの大学として評価されています。英連邦の中で女性に学位を与えた初めての大学であり、これまでローズ奨学生 (Rhodes Scholar) を 50 名以上輩出してきました。総学生数は約 2,500 名。関西学院大学第 7 代院長 H. アウターブリッジ博士の出身校であり、本学とは古くから深い繋がりのある大学です。

University of Victoria (Uvic、ビクトリア大学) <カナダ>



PETER B. GUSTAVSON
School of Business
BCom Program

The world looks different from here.

<https://www.Uvic.ca/gustavson/>

カナダ、ブリティッシュ・コロンビア州の州都ビクトリア市にある 1903 年設立のビクトリアカレッジを前身とする総合大学です。総学生数は約 20,000 名。留学生の割合も多く、国際交流プログラムの豊かさには定評があります。Co-op と呼ばれる有給のインターンシッププログラムによって、教室での学びだけではなく、在学中に企業における就労経験を積むことができる特色のあるプログラムとなっています。ビクトリアの中心部から数キロ離れた小高い丘に位置する美しい海に囲まれた美しいキャンパスと、バンクーバー市、米国シアトル市といった周辺の大都市への抜群のアクセスも魅力です。

各大学共通事項

年度はじめに必要な手続き

年度開始前後に以下の手続きを行うがあります。予め確認のうえ、対応するようにしてください。

なお、2年次以降からダブルディグリー留学を志望する場合、この限りではありませんので、随時学部事務室に相談してください。

日時・場所	事項	対象者
入学手続きⅡのWeb申請締切日	言語選択のWeb申請 <言語選択と入学前の単位認定について>を熟読の上、言語選択のWeb申請を行ってください。	新入学生
日時：2025年3月21日（金） ※3月以降の合格者を除く	入学前単位認定（スコア保持者のみ） UCARO上で案内している情報を確認のうえ、期日までに単位認定を申請してください。	
日時：未定（4月上旬を予定） 場所：未定	国際学部生対象 ダブルディグリー留学制度説明会（新入生） ダブルディグリー留学先大学の指定科目が申込科目（通常の履修登録より前に申込む必要がある科目）である場合があります。4月3日（水）16:50が申込科目の申請締切ですので、希望者はダブルディグリー留学制度説明会が終わり次第、国際学部事務室に来室のうえ、履修指導を受け、必要な場合は申込科目の申請を行ってください。	全志願者
日時：2025年4月3日（木） ～16:50 場所：国際学部事務室	ダブルディグリー留学候補者認定手続き・指定科目履修指導 ・ダブルディグリー留学候補者認定申請（UQおよびUvic希望者のみ） ・2025年度春学期の履修指導（全大学対象）	

ダブルディグリー留学候補者認定申請について

ダブルディグリー留学候補者とは、UQおよびUvicにダブルディグリー留学することを希望する者のことを指し、すでに一定の英語力があり、ダブルディグリーへの参加資格を満たす見込みが高い者を候補者に認定します。

UQおよびUvicにダブルディグリー留学をするためには、留学出発時までに指定科目の単位を修得しておく必要があります。必修科目の時間割との重複により指定科目の履修が困難な場合に、「ダブルディグリー留学候補者」に認定された者については、必修科目の時間割の変更等を認める場合があります。

なお、一旦認定を受けた者の**通算GPAが2.5を下回った場合、認定が取り消されます。**

【Uvic出願者】出願時のSISでの直近1年間の平均成績が**70点以上**、かつUvic指定の必修科目は、全科目**65点以上**を達成できない場合は、認定が取り消されます。

言語選択と入学前の単位認定について

- 一般学生
 - 第1外国語：Englishの選択が必要です。(かつ入学前にEnglish IVまでの単位認定が必須)
 - 第2外国語：中国語の選択を強く推奨します。
ダブルディグリー留学のための指定科目と、第2外国語の曜日時限が重複する可能性があり、その結果、留学前までに本学での指定科目を取り終えることができず、現地での留学期間が延びる可能性があります。中国語は開講クラス数が多く、指定科目と曜日時限の重複があった場合でも別のクラスへの割当が可能なことから、中国語の選択を推奨しています。
- 日本語話者留学生
 - 第1外国語：通常どおり、「日本語」を履修します。
日本語話者留学生は、入学時に「Japanese I～Ⅲ」(12単位)が単位認定されます。これとあわせ、「日本語 I～Ⅳ」履修で必修単位を取得します。
 - 第2外国語：必修ではありません。希望により「英語」を履修することが可能です。
本学で開講する留学先指定科目のほとんどが日本語開講です。
- 英語話者留学生 (EbIS)
 - <2024年度以前入学生>
 - 第1外国語：入学前に「Japanese I～Ⅲ」(12単位)を単位認定した場合、1年次春学期から「Japanese IV」に進むことができるため、留学前に必修単位を取得することが可能です。単位認定をしなかった場合、「Japanese」の必修単位取得が3年次春学期までかかるため、4年間で卒業することができません。
 - 第2外国語：英語話者留学生は、第2外国語の履修ができません。
本学で開講する留学先指定科目のほとんどが日本語開講です。
 - <2025年度以降入学生>
 - 第1外国語：Japaneseの選択が必要です。
入学前のレベル判定において「レベル5」以上と判定され、かつ入学前に「Japanese I～Ⅲ」(12単位)を単位認定した場合、1年次にJapanese V (4単位)、2年次春学期にJapanese VI (2単位)の単位を修得することで、留学前に必修単位を修得することが可能です。単位認定をしなかった場合、「Japanese」の必修単位取得が3年次春学期までかかるため、4年間で卒業することができません。
Chinese、Koreanは単位認定ができないため、4年間で卒業できなくなります。
 - 第2外国語：英語話者留学生は、第2外国語の履修ができません。
本学で開講する留学先指定科目のほとんどが日本語開講です。

I . クイーンズランド大学(UQ)とのダブルディグリー留学制度

1) 留学先

【大学名・学部名】

The University of Queensland Faculty of Business, Economics and Law (UQ-BEL)

【プログラム】

Bachelor of Commerce Program／Business Management Program／Economics Program

【専攻】

<Bachelor of Commerce Program>

Accounting、Business Analytics、Business Information Systems、Finance のいずれか

<Bachelor of Business Management Program>

Business Economics、Business Information Systems、Human Resources、Innovation and Entrepreneurship、International Business、Leadership and Management Science、Marketing のいずれか

<Bachelor of Economics Program>

Economics and Public Policy、Economics of Strategy and Behavior、International and Financial Economics、Quantitative Analysis のいずれか

※専攻により、UQ での留学期間は1.5年ではなく2年必要となる場合があります。

2) 留学期間

2027年2月から①約1年6ヶ月～②約1年11ヶ月

(① 3年生の春・秋学期および4年生春学期の合計3セメスター、または

② ①+4年次秋学期の途中までの3.5セメスター)。

※留学前・留学中の単位修得状況によって留学期間が変動します。

3) 取得できる学位

最短4年間で、SISから「学士(国際学)」、UQ-BELから「Bachelor of Commerce (BCom)」または「Bachelor of Business Management (BBusMan)」 「Bachelor of Economics」 (BEcon)の学位が取得可能です。

なお、UQ-BELでBachelor of Commerce (BCOM)の学位取得後、オーストラリアの以下団体の会員資格を得られる場合があります。詳しくはUQまたは各団体にお問合せください。なお、対象は変更となる場合があります。

- Association of Certified Chartered Accountants
- Chartered Accountants Australia & New Zealand
- Chartered Financial Analyst (CFA) Institute
- Certified Institute for Management Accountants
- Certified Practising Accountants Australia
- Financial Services Institute of Australasia
- Governance Institute of Australia
- Institute of Public Accountants

4) UQ-BEL へのダブルディグリー留学の流れ (2年生の春学期に出願、3年生の春学期から渡航開始)

①ダブルディグリー留学終了後、本学に戻るケース (1年6ヶ月パターン)

	4月候補者認定		7月出願		9月可否決定		2月留学出発		7月 UQ-BEL 卒業 SIS 帰学		3月 SIS 卒業	
年・学期	1年次		2年次		3年次		4年次					
	春 (4-9月)	秋 (9-3月)	春 (4-9月)	秋 (9-3月)	春 (4-9月)	秋 (9-3月)	春 (4-9月)	秋 (9-3月)	春 (4-9月)	秋 (9-3月)		
SIS	SIS で単位修得 (最大 96/124 単位)										帰学	
UQ					UQ-BEL に留学 (24~32/48 単位)							

年・学期	留学期間			
	2-6月	7-11月	12-1月	2-6月
	Semester 1	Semester 2	Summer Semester	Semester 1
	8単位	8単位	(4単位)	8単位

(単位修得状況により+1セメスター留学)

*Summer Semester に授業を受講する場合は、別途費用が必要となります。

②ダブルディグリー留学終了後、本学に戻らないケース (1年11ヶ月パターン)

※Business Information Systems を専攻する場合

	4月候補者認定		7月出願		9月可否決定		2月留学出発		12月 UQ-BEL 卒業		3月 SIS 卒業	
年・学期	1年次		2年次		3年次		4年次					
	春 (4-9月)	秋 (9-3月)	春 (4-9月)	秋 (9-3月)	春 (4-9月)	秋 (9-3月)	春 (4-9月)	秋 (9-3月)	春 (4-9月)	秋 (9-3月)		
SIS	SIS で単位修得 (最大 96/124 単位)											
UQ					UQ-BEL に留学 (32~36/48 単位)							

年・学期	留学期間				
	2-6月	7-11月	12-1月	2-6月	7-11月
	Semester 1	Semester 2	Summer Semester	Semester 1	Semester 2
	8単位	8単位	(4単位)	8単位	8単位

(単位修得状況により+1セメスター留学)

*Summer Semester に授業を受講する場合は、別途費用が必要となります。

5)単位認定 (移行)

SIS と UQ-BEL では単位数の算出方法、卒業に必要となる単位数、1 学期間に修得可能な単位数などが異なります。単位認定は、両校がそれぞれのポリシーにしたがって行います。

SIS

卒業必要単位数	124 単位
単位数算出方法	講義科目及び演習科目：675 分 ⇒ 1 単位 言語教育科目、実験科目、実習科目及び実技科目：1,350 分 ⇒ 1 単位
1 学期間に修得可能な単位数	24 単位 (履修可能単位数上限) SIS に入学後の 2 年間 (4 学期間) で 96 単位程度の修得が可能。
単位認定ポリシー	① UQ-BEL で単位を修得した科目の内容について、SIS の授業科目としての認定可否の審査を行う。 ② ①の審査の結果、SIS の授業科目として認定可能と判断された場合は、「外国大学科目」あるいは特定の授業科目として認定したうえで、該当する分野・領域の単位として算入する。なお、単位数については上記単位数算出方法に基づいて換算を行う。 ③ 認定単位数の上限は 60 単位。なお、この上限にはダブルディグリー留学以外で単位認定する場合の数 (語学認定試験による単位認定等) も含まれる。 ④ 卒業必要単位 124 単位と SIS に入学後の 2 年間 (4 セメスター) で修得した単位との差分の単位については、UQ-BEL で修得した授業科目の単位認定をもって充足する。(単位認定手続きはオンライン、あるいは帰国後に実施)
その他	UQ-BEL へのダブルディグリー留学参加者は、研究演習科目 (合計 12 単位) を必修科目とはしない。ただし、この 12 単位は地域研究科目で満たすこととする (UQ-BEL で修得し、地域研究科目として単位認定を認められた科目でも可)。そのため、 出発までの本学在学期間中は修得必要単位数が多い地域研究科目を意識して履修することを推奨 する。

UQ-BEL

卒業必要単位数	48 単位
単位数算出方法	概ね 1 科目 2 単位。必ずしも一定の時間数で計算されていない。 授業等に参加する時間 (Contact hours per week) は科目毎に設定されている。 概ね下記例のようなイメージ。 (例) 100 分講義 + 100 分のチュートリアル × 13~14 週間 ⇒ 2 単位
1 学期間に修得可能な単位数	8 単位 (標準履修単位。ただし、Summer Semester は 4 単位程度) UQ-BEL に留学する 1 年半~2 年間に 24~32 単位以上の単位修得が可能。
単位認定ポリシー	① SIS で単位を修得した科目の内容について、UQ-BEL の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、UQ-BEL の授業科目として認定可能と判断された場合は、特定の授業科目あるいは「unspecified course」として認定する。なお、時間数による単位換算は行わない (認定された授業科目の単位が付与される)。 ③ 認定単位数の上限は 24 単位。原則として、学生の留学前に単位認定作業を行う。ただし、留学直前の学期に履修した授業科目の単位認定作業は留学開始後に行う。 ④ 例外的なケースを除いては、コース番号 3/4000 の授業科目への単位認定は行わない。

6) 費用の目安

UQ-BEL に 1 年半～2 年間ダブルディグリー留学した場合に必要な費用の目安は次のとおりです。

- *留学中の学費は UQ-BEL と SIS の両方に納める必要があります。ただし、SIS の学費が大幅に減額されます。
- *学費およびレートは 2025 年 1 月時点の情報です。年度ごとの学費改定・レート変動により金額が変わりますので、最新の情報を都度確認するようにしてください。
- *以下の学費以外に、寮費、生協出資金、留学生向け保険加入料等諸費用がかかります。
- *学費以外に必要な生活費等は滞在形式や個人の生活スタイルによって大きく変動します。詳細は UQ のウェブサイトなどを参照のうえ、候補者認定までに保証人も含め、確認するようにしてください。

UQ-BEL Review fees and financial support

<https://study.uq.edu.au/admissions/undergraduate/review-fees-and-financial-support>



- *本学に在学する留学前後の期間については、別途本学の学費等費用が発生します。

(1AUD\$ = 98 円で計算)

事項	金額	備考
UQ-BEL 学費	¥ 7, 432, 320 ～ ¥ 9, 909, 760	AUD\$50, 560/年×1.5～2 年=\$75, 840～\$101, 120
SIS 学費	¥75, 000～¥100, 000	年額¥1, 463, 000 を¥50, 000 に減額 ¥50, 000×1.5～2 年=¥75, 000～¥100, 000

※Summer Semester の授業を受講する場合は別途費用が必要となります。

7) 奨学金制度

■ダブルディグリー留学奨学金：

月額 10 万円（年 4 回の分割交付）

支給期間は学部教授会で定める最短留学期間を限度とします。

夏季休暇中（12 月、1 月）は支給対象外です。（Summer Semester の授業を受講する場合は支給対象）

本学が募集を行う学内外の給付型の留学奨学金または留学奨励金との重複交付は不可とします。

国際学部が提供している全てのダブルディグリー留学で、年間 5 名までを上限とします。

■国際学部留学奨励金：

学部教授会で定める最短留学期間を超える場合、1 回に限り 30 万円の国際学部留学奨励金を支給します。

■Japan Global Leaders Scholarship (UQ 側で受付・選考)

選考型であり必ず受給できるものではありません。なお、奨学金制度については今後変更される可能性があります。

8) 参加者募集要領

I 募集人数 若干名

II 出願資格

- ① ダブルディグリー留学候補者認定を受けた者
- ② 以下の(1)～(3)のいずれかの条件を満たしていること。
 - (1)国際学部開講の EnglishIVまで認定できる基準のいずれかの英語テストスコアの原本を有し、入学前までに単位認定申請が完了していること。
 - (2)出願時に国際学部開講の EnglishIVまでの単位認定が完了していること。
 - (3)出願時に国際学部開講の EnglishIVまで認定できる基準の英語テストスコアの原本を有していること。

テスト	スコア
TOEIC®	780
TOEFL iBT®	79
TOEFL ITP®	550
IELTS Academic	6.0

- ③ 2年次春学期終了時点で60単位以上を修得しており、GPAが2.5以上の者。
(1年次終了時に40単位以上修得、GPAが2.5以上の者)
- ④ 高等学校で数学Ⅱ*を修了した者。ただし、この条件を満たしていない者は経済学部開講の「経済学のための数学入門A」、または国際学部開講の単位を修得することにより、出願資格を認める。
- ⑤ ダブルディグリー留学に必要な「必修科目」の単位を修得した者。
- ⑥ 海外の大学に長期間留学し、英語で行われる科目を受講し学位取得に必要な単位数を修得できるだけの優れた語学力と適応能力を有し、留学期間を通じて心身の健康を維持できる者。
- ⑦ 出願年度に実施される国際教育・協力センターの交換留学プログラム選考試験に通過すること。
*国際バカロレア (IB) 等、異なるカリキュラムを修了した場合、同等の科目の修了をもって出願資格を認める。

Ⅲ 英語の必要スコアについて

出願前年の4月以降に以下のスコアを取得し、かつ出願時(6月頃)までに原本を提出する必要があります。
※入学時点で要件を満たしている場合でも、出願前年の4月以降に再度スコアを取得する必要があります。

テスト	スコア	
	Overall Score	Each Section/Band
TOEFL iBT®	87	Writing 21, その他 19
IELTS Academic	6.5	6.0

Ⅳ ダブルディグリー指定科目

UQ-BEL にダブルディグリー留学をするためには、出願した年度終了時まで以下表の指定科目の単位を修得する必要があります。留学参加が決定している(大学による推薦が決定している場合)でも、留学出発時点で指定科目の必要単位が不足している場合は、留学許可が取り消される場合があります。

以下の科目はUQ-BELの授業科目への単位認定が可能であるとの審査がすでに終了している科目です。

なお、指定科目については、定期的な見直しやカリキュラム改編により、途中で一部変更、不開講、曜日時間の変更が発生する場合があります。

【UQに留学前に履修すべき指定科目 (BBusManの場合)】

科目名	履修基準 年度	単位数	開講 学部	2025 時間割	
				春	秋
簿記基礎	1	2	国		月3
会計学基礎	1	2	国		木2
ミクロ経済学	2	2	国	水1	
マクロ経済学	2	2	国		木5
経営学基礎	1	2	国	火2	火2
組織行動論 A	2	2	国	水4	
人的資源管理論 (Human Resources 専攻の場合)	2	2	商	25年度不開講	
マーケティング入門 ★	1	2	商	火1	火1
マーケティングコミュニケーション戦略★(Marketing 専攻の場合)	2	2	商		月2
国際企業経営論 (International Business 専攻の場合)	2	2	国	25年度不開講	
International Management (International Business 専攻の場合)	2	2	国	金1	金1
統計分析論	1	2	国		金2
統計分析論 I					
	のいずれか	2	2	商	木3

★商学部の他学部生履修不可科目(十字科目)ですが、ダブルディグリー留学候補者については履修が認められます。履修手続きは国際学部事務室で行います(kwicからの履修手続きはできません)。

※高校で数学Ⅱ(または相当する科目)を修了していない場合、経済学部開講の「経済数学入門 クラス1~6のいずれか」(春学期開講)、または国際学部開講の「国際学・社会科学のための数学入門A」(春集中)の単位を修得する必要があります。

【UQ に留学前に履修すべき科目（BCom の場合）】

科目名	履修基準 年度	単位 数	開講 学部	2025 時間割	
				春	秋
意思決定会計論	2	2	商		木 3
管理会計論	2	2	商	木 3	
簿記基礎	1	2	国		月 3
会計学基礎	1	2	国		木 2
ミクロ経済学	2	2	国	水 1	
マクロ経済学	2	2	国		木 5
統計分析論	1	2	国		金 2
統計分析論 I	のいずれか		商	木 3	
経営学基礎	1	2	国	火 2	火 2
組織行動論 A	2	2	国	水 4	
人的資源管理論 (Human Resources 専攻の場合)	2	2	商	25 年度不開講	
マーケティングコミュニケーション戦略 (UQ で Marketing 専攻の場合)	2	2	商		月 2
国際企業経営論 (UQ で International Business 専攻の場合)	2	2	国	25 年度不開講	
International Management (UQ で International Business 専攻の場合)	2	2	国	金 1	金 1

★商学部の他学部生履修不可科目（十字科目）ですが、ダブルディグリー留学候補者については履修が認められます。履修手続きは国際学部事務室で行います（kwic からの履修手続きはできません）。

※高校で数学Ⅱ（または相当する科目）を修了していない場合、経済学部開講の「経済数学入門 クラス 1～6 のいずれか」（春学期開講）、または国際学部開講の「国際学・社会科学のための数学入門 A」（春集中）の単位を修得する必要があります。

【UQ に留学前に履修すべき科目（BEcon の場合）】

科目名	履修基準 年度	単位 数	開講 学部	2025 時間割	
				春	秋
ミクロ経済学	2	2	国	水 1	
マクロ経済学	2	2	国		木 5
統計分析論	1	2	国		金 2
統計分析論 I	のいずれか		商	木 3	

★商学部の他学部生履修不可科目（十字科目）ですが、ダブルディグリー留学候補者については履修が認められます。履修手続きは国際学部事務室で行います（kwic からの履修手続きはできません）。

※高校で数学Ⅱ（または相当する科目）を修了していない場合、経済学部開講の「経済数学入門 クラス 1～6 のいずれか」（春学期開講）、または国際学部開講の「国際学・社会科学のための数学入門 A」（春集中）の単位を修得する必要があります。

【UQ で選択科目に認定される科目（BBusMan、BCom、BEcon）】

下記科目は、留学前に履修すれば UQ での選択科目に認定される科目です。

必ずしも留学前に履修する必要はありませんが、留学前にできる限り履修することを強く勧めます。

科目名	履修基 準年度	単位 数	開講 学部	2025 時間割	
				春	秋
財務報告および企業分析	2	2	国	25 年度不開講	
国際市場戦略論	2	2	商	月 4	
国際マーケティングミックス政策	2	2	商		月 4
国際政治経済論	2	2	国	水 2	
人材開発論	2	2	商	25 年度不開講	
マーケティングサイエンス	2	2	商		月 5
管理会計論	2	2	商	木 3	

V 募集スケジュール等

ダブルディグリー留学制度に関する事務は SIS と国際教育・協力センター（CIEC）が協力して行います。留学生募集等や出願手続きは主に CIEC が担当し、履修指導等教務事項に関しては SIS が主に担当します。募集スケジュールは概ね以下の通り予定しています。

日時・場所	事項（ ）は取り扱い部局を示す
（入学前（3月中旬）までに）	（SIS）国際学部開講の EnglishIVまでを認定する単位認定申請書類の提出
2025年4月上旬	（SIS）ダブルディグリー留学説明会・候補者認定申請・履修指導
2026年4月～7月（数回実施）	（CIEC）交換留学募集・出願説明会 ダブルディグリー留学候補者は必ず参加してください。
2026年7月	（CIEC）交換留学出願期間 出願期間以降の具体的なスケジュールはダブルディグリー留学募集・出願説明会でお知らせします。
2026年7～9月	（CIEC）交換留学選考試験 面接試験等の選考試験を行います。
2026年9月頃	（CIEC）交換留学／ダブルディグリー留学選考結果発表
2026年10月頃(未定)	（CIEC）ダブルディグリー留学奨学金出願手続き
2026年10月頃	（SIS）クイーンズランド大学における専攻を決定
2026年9～12月頃(未定)	（SIS）クイーンズランド大学への出願手続き
2026年9～12月	クイーンズランド大学による合否判定、単位認定審査
2026年10月～2027年1月頃	（CIEC）事前研修・危機管理研修 （SIS）留学前履修指導
2026年12月頃	（CIEC）クイーンズランド大学からの合否通知
2026年12月頃(未定)	（CIEC）ダブルディグリー留学奨学金採用発表
2027年2月	渡豪。ダブルディグリー留学開始

Ⅱ. マウント・アリソン大学 (MTA) とのダブルディグリー 留学制度

1) 留学先

【大学名・学部名】

Mount Allison University (MTA)
Politics and International Relations Department

【専攻】

B.A. in International Relations Program

2) 留学期間

2026年9月から約2年4ヶ月 (計5セメスター)。

3) 取得できる学位

最短4年間で、SISから「学士 (国際学)」, MTAから「Bachelor of Arts in International Relations」の学位が取得可能です。

4) MTA へのダブルディグリー留学の流れ (1年生の秋学期に出願、2年生の秋学期から渡航開始)

●ダブルディグリー留学終了後、本学に戻るケース

	10月出願		12月推薦決定		9(8)月留学出発		9~10月にMTA卒業申請		12月MTA卒業/SIS帰学 卒業式は5月		3月SIS卒業	
年・学期	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次			
	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)		
SIS	SISで単位修得 (72単位程度)									SISで単位修得		
MTA			MTAに留学 (80/120単位程度)									

年・学期	1年目			2年目			3年目
	F(9-12)	W(1-4)	S(5-6)*	F(9-12)	W(1-4)	S(5-6)*	F(9-12)
単位	12	12	6	15	15	6	15

F: Fall Term W: Winter Term S: Spring Session

*Spring Sessionに授業を受講する場合は、別途費用が必要となります。

*7~8月の夏季休暇中は学内(寮)に滞在することはできません。

●ダブルディグリー留学終了後に本学に戻らないケース

	12月推薦決定 10月出願		9(8)月留学出発		9~10月にMTA卒業申請		3月本学学位授与 MTA卒業見込		5月MTA学位授与	
年・学期	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次	
	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)
SIS	SISで単位修得 (72単位程度)									
MTA			MTAに留学 (80/120単位程度)							

年・学期	Semester1	Semester2	Semester3	Semester4	Semester5	Semester6	Semester7
	F (9-12)	W (1-4)	S (5-6)*	F (9-12)	W (1-4)	S (5-6)*	F (9-12)
単位	12	12	6	15	15	6	15

F: Fall Term W: Winter Term S: Spring Session

*Spring Sessionに授業を受講する場合は、別途費用が必要となります。

*7~8月の夏季休暇中は学内(寮)に滞在することはできません。

*MTAの卒業見込証明が発行され次第、早急に国際学部事務室に提出してください。

5)単位認定 (移行)

SISとMTAでは単位数の算出方法、卒業に必要となる単位数、1学期間に修得可能な単位数などが異なります。

単位認定は、両校がそれぞれのポリシーにしたがって行います。

SIS

卒業必要単位数	124 単位
単位数算出方法	講義科目及び演習科目：675分 ⇒ 1単位 言語教育科目、実験科目、実習科目及び実技科目：1,350分 ⇒ 1単位
1学期間に修得可能な単位数	24単位 (履修可能単位数上限) SISに入学後の2年間(4学期間)で96単位程度の修得が可能
単位認定ポリシー	① MTAで単位を修得した科目の内容について、SISの授業科目としての認定可否の審査を行う。 ② ①の審査の結果、SISの授業科目として認定可能と判断された場合は、「外国大学科目」あるいは特定の授業科目として認定したうえで、該当する分野・領域の単位として算入する。なお、単位については上記単位数算出方法に基づいて換算を行う。 ③ 認定単位数の上限は60単位。なお、この上限にはダブルディグリー留学以外で単位認定する場合の数(語学認定試験による単位認定等)も含まれる。 ④ 卒業必要単位124単位とSISに入学後の1.5年間(3セメスター)で修得した単位との差分の単位については、MTAで修得した授業科目の単位認定をもって充足する。 (単位認定手続きはオンライン、あるいは帰国後に実施)
その他	ダブルディグリー留学終了後に 本学に戻る場合：研究演習科目(合計12単位)を5年次にすべて並行して履修する。 本学に戻らない場合：研究演習科目(合計12単位)を必修科目とはしない。ただし、この12単位は地域研究科目で満たすこととする(MTAで修得し、地域研究科目として単位認定を認められた科目でも可)。 そのため、 出発までの本学在学期間中は、修得必要単位数が多い地域研究科目を意識して履修することを推奨する。

MTA

卒業必要単位数	120 単位
単位数算出方法	概ね 1 科目 3 単位。必ずしも一定の時間数で計算されていない。 授業等に参加する時間は科目毎に設定されている。 (例) 50 分講義×週 3 回×13 週間→ 3 単位 80 分講義×週 2 回×13 週間→ 3 単位
1 学期間に修得可能な単位数	15 単位 (標準履修単位。ただし、Spring Session は 9 単位程度) MTA 留学中に 80 単位程度の単位修得が可能。
単位認定ポリシー	① SIS で単位を修得した科目の内容について、MTA の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、MTA の授業科目として認定可能と判断された場合は、特定の授業科目あるいは「Non-designated course」として認定する。 なお、時間数による単位換算は行わない (認定された授業科目の単位が付与される)。ただし、一部本学 3 科目に対して、MTA2 科目として認定するなどの措置をとる場合がある。 ③ 認定単位数の上限は 60 単位。原則として、学生の留学前に単位認定作業を行う。ただし、留学直前の学期に履修した授業科目の単位認定作業は留学開始後に行う。 留学開始時に最大 45 単位まで認定し、留学後に MTA の卒業に必要な単位数が不足する場合は最大 15 単位まで追加で認定する場合がある。

6) 費用の目安

MTA にダブルディグリー留学した場合に必要な学費の目安は次のとおりです。

なお、留学 1 年目は交換留学扱いとなり、SIS のみに学費を支払いますが、2 年目以降の学費は MTA と SIS の両方に納める必要があります。ただし、SIS の学費が大幅に減額されます。

*学費およびレートは 2025 年 1 月時点の情報です。年度ごとの学費改定・レート変動により金額が変わりますので、最新の情報を都度確認するようにしてください。

*以下の学費以外に、寮費、生協出資金、留学生向け保険加入料等諸費用がかかります。

*学費以外に必要な生活費等は滞在形式や個人の生活スタイルによって大きく変動します。詳細は MTA のウェブサイトなどを参照のうえ、保証人も含め確認するようにしてください。

Tuition and costs for first-year students

<https://mta.ca/costs-financial-aid/tuition-and-costs-first-year-students>



*本学に在学する留学前後の期間については、別途本学の学費等費用が発生します。

(1CAD\$ = 110 円で計算)

事項	金額	備考
1 年目の学費	¥1,463,000	交換留学扱いのため SIS のみに支払い
2 年目～3 年目前半の学費 (MTA)	¥3,433,650	CAD\$20,810/年×1.5 年=CAD\$31,215
2 年目～3 年目前半の学費 (SIS)	¥75,000	年額¥1,463,000 を¥50,000 に減額 ¥50,000×1.5 年=¥75,000

※なお、Spring Session の授業を受講する場合は別途費用が必要となります。

※7～8 月の夏季休暇中は学内 (寮) に滞在することはできません。

7) 奨学金制度

■ダブルディグリー留学奨学金 :

月額 10 万円 (年 4 回の分割交付) ※交換留学扱いで学費が相殺される期間は月額 3 万円
支給期間は学部教授会で定める最短留学期間を限度とします。

夏季休暇中 (12 月、1 月) は支給対象外です。(Summer Semester の授業を受講する場合は支給対象)
本学が募集を行う学内外の給付型の留学奨学金または留学奨励金との重複交付は不可とします。
国際学部が提供している全てのダブルディグリー留学で、年間 5 名までを上限とします。

■国際学部留学奨励金 :

学部教授会で定める最短留学期間を超える場合は、1 回に限り、30 万円の国際学部留学奨励金を支給します。

8) 参加者募集要領

I 募集人数： 若干名

II 出願資格

- ① 以下の(1)~(3)のいずれかの条件を満たしていること。
- (1)国際学部開講の EnglishIVまで認定できる基準のいずれかの英語テストスコアの原本を有し、入学前までに単位認定申請が完了していること。
 - (2)出願時に国際学部開講の EnglishIVまでの単位認定が完了していること。
 - (3)出願時に国際学部開講の EnglishIVまで認定できる基準の英語テストスコアの原本を有していること。

テスト	スコア
TOEIC®	780
TOEFL iBT®	79
TOEFL ITP®	550
IELTS Academic	6.0

- ② 1 年次終了時点で 40 単位以上修得しており、成績が良好の者。
(出願時は 1 年次春学期終了時に 20 単位以上修得し、GPA が 2.5 以上の者。)
- ③ 海外の大学に長期間留学し、英語で行われる科目を受講し学位取得に必要な単位数を修得できるだけの優れた語学力と適応能力を有し、留学期間を通じて心身の健康を維持できる者。
- ④ 出願年度に実施される国際教育・協力センターの交換留学プログラム選考試験に通過すること。

III 英語の必要スコアについて

マウント・アリソン大学へダブルディグリー留学するには、2024 年 10 月 1 日以降に以下のいずれかの英語テストスコアを取得し、かつ出願時 (2025 年 10 月頃) までにスコア原本を提出する必要があります。

テスト	スコア	
	Overall Score	Each Section/Band
TOEFL iBT®	90	20
IELTS Academic	6.5	6.0

IV 募集スケジュール等

ダブルディグリー留学制度に関する事務は SIS と国際教育・協力センター（CIEC）が協力して行います。留学生募集等や出願手続きは主に CIEC が担当、履修指導等教務事項に関しては SIS が主に担当します。募集スケジュールは概ね下記の予定です。

日時・場所	事項（ ）は取り扱い部局を示す
入学前（3月中旬）までに	（SIS）国際学部開講の EnglishIVまでを認定する単位認定申請書類の提出
2025 年 4 月上旬	（SIS）ダブルディグリー留学説明会・履修指導（候補者認定は不要です）
2025 年 7 月～9 月（数回実施）	（CIEC）交換留学募集・出願説明会 ダブルディグリー留学候補者は必ず参加してください。
2025 年 10 月	（CIEC）交換留学出願期間 出願期間以降の具体的なスケジュールはダブルディグリー留学募集・出願説明会でお知らせします。
2025 年 11 月	（CIEC）交換留学選考試験 面接試験等の選考試験を行います。
2025 年 12 月下旬	（CIEC）交換留学／ダブルディグリー留学選考結果発表
2026 年 3～4 月頃（未定）	（CIEC）ダブルディグリー留学奨学金出願手続き
2026 年 2～4 月頃	（CIEC）マウント・アリソン大学への出願手続き
2026 年 5 月頃（未定）	（CIEC）ダブルディグリー留学奨学金採用発表
2026 年 4～5 月上旬	マウント・アリソン大学による合否判定、単位認定審査
2026 年 4 月～7 月	（CIEC）事前研修・危機管理研修 （SIS）留学前履修指導
2026 年 5 月中旬	（CIEC）マウント・アリソン大学からの合否通知
2026 年 8 月	渡加。ダブルディグリー留学開始

Ⅲ. ビクトリア大学(UVic)とのダブルディグリー留学制度

1) 留学先

【大学名・学部名】
 University of Victoria (UVic)
 The Peter B. Gustavson School of Business

【専攻名】
 Bachelor of Commerce Program

2) 留学期間

2027年9月(3年生秋学期)から約2年間

3) 取得できる学位

最短4年半で、SISから「学士(国際学)」、UVicから「Bachelor of Commerce」の学位が取得可能です。

4) UVicへのダブルディグリー留学の流れ(2年生の秋学期に出願、3年生の秋学期から渡航開始)

①ダブルディグリー留学終了後、本学に戻るケース

	10月頃出		8月20日頃出発		2-7月に卒業申請し、11月にUVicから学位授				SIS卒	
年・学期	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次	5年次
	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)
SIS	SISで単位修得(最大96/124単位) UVIC指定科目含む				日本で Co-op					SISで単位 取得・卒業
UVIC						UVICで単位取得(30/60単位)				

年・学期	Semester1	Semester2	Semester3	Semester4	Semester5	Semester6
	F(9-12)	W(1-4)	S(5-8)	F(9-12)	W(1-4)	S(5-8)
	Academic	Academic	Co-op	Academic	Co-op	Academic
単位	7.5	7.5	4.5	7.5	7.5	4.5

※UVicでの最終学期はAcademic(授業履修)とする必要があります

●ダブルディグリー留学終了後、本学に戻らないケース

	10 月 頃 出		8 月 20 日 頃 出 発		2-7 月 に UVic 卒 業 申 請		9 月 SIS 卒 業		11 月 UVic 学 位 授 与	
年・学期	1 年 次		2 年 次		3 年 次		4 年 次		5 年 次	
	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)
SIS	SIS で 単 位 修 得 (最 大 96/124 単 位) UVIC 指 定 科 目 含 む				日 本 で Co-op					
UVIC					UVIC で 単 位 取 得 (30/60 単 位)					

年・学期	Semester1	Semester2	Semester3	Semester4	Semester5	Semester6
	F (9-12)	W (1-4)	S (5-8)	F (9-12)	W (1-4)	S (5-8)
	Academic	Academic	Co-op	Academic	Co-op	Academic
単位	7.5	7.5	4.5	7.5	7.5	4.5

5) 単位認定 (移行)

SIS と Uvic では単位数の算出方法、卒業に必要となる単位数、1 学期間に修得可能な単位数などが異なっています。

単位認定は、両校がそれぞれのポリシーにしたがって行います。

SIS

卒業必要単位数	124 単位
単位数算出方法	講義科目及び演習科目：1,350 分 ⇒ 2 単位 言語教育科目、実験科目、実習科目及び実技科目：1,350 分 ⇒ 1 単位
1 学期間に修得可能な単位数	24 単位 (履修可能単位数上限) SIS に入学後の 2 年間 (4 学期間) で 96 単位程度の修得が可能
単位認定ポリシー	① UVIC で単位を修得した科目の内容について、SIS の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、SIS の授業科目として認定可能と判断された場合は、「外国大学科目」あるいは特定の授業科目として認定する。なお、単位については上記単位数算出方法に基づいて SIS の単位への換算を行う。 ③ 認定単位数の上限は 60 単位。なお、この上限にはダブルディグリー留学以外で単位認定する場合の数 (語学認定試験による単位認定等) も含まれる。 ④ 卒業必要単位 124 単位と SIS に入学後の 1.5 年間 (3 セメスター) で修得した単位との差分の単位について UVIC で修得した授業科目の単位を認定する。 (単位認定手続きはオンライン、あるいは帰国後に実施)
その他	研究演習科目 (合計 12 単位) を必修科目とはしない。ただし、この 12 単位は地域研究科目で満たすこととする (単位認定可能)。そのため、 出 発までの本学在学期間中は、 修得必要単位数が多い地域研究科目を意 識して履修することを推奨する。

UVic

卒業必要単位数	60 単位
単位数算出方法	概ね 1 科目 1.5 単位。必ずしも一定の時間数で計算されていない。 授業等に参加する時間は科目毎に設定されている。 (例) 80 分講義×週 2 回×13 週間⇒ 1.5 単位 170 分講義×週 1 回×13 週間⇒ 1.5 単位
1 学期間に修得可能な単位数	7.5 単位 / 4.5 単位 (Summer Term) UVic 留学中に 30 単位程度の単位修得が可能。
単位認定ポリシー	① SIS で単位を修得した科目の内容について、UVic の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、UVIC の授業科目として認定可能と判断された場合は、特定の授業科目あるいは「Block Credit」として認定する。 なお、時間数による単位換算は行わない (1.5Uvic units = 3KGU units として換算) ③ 認定単位数の上限は 30 単位。原則として、学生の留学前に単位認定作業を行う。

6) 費用の目安

UVIC に 1 年半～2 年間ダブルディグリー留学した場合に必要な費用の目安は次のとおりです。

***留学中の学費は UVic と SIS の両方に納める必要があります。ただし、SIS の学費が大幅に減額されます。**

*学費およびレートは 2025 年 1 月時点の情報です。年度ごとの学費改定・レート変動により金額が変わりますので、最新の情報を都度確認するようにしてください。

*以下の学費以外に Co-op プログラム費、寮費、生協出資金、留学生向け保険加入料等諸費用がかかります。

*学費以外に必要な生活費等は滞在形式や個人の生活スタイルによって大きく変動します。詳細は UVic のウェブサイトなどを参照のうえ、候補者認定までに保証人も含め、確認するようにしてください。

BCom tuition, fees & scholarships

<https://www.uvic.ca/gustavson/programs/undergraduate/bcom/tuition-and-fees/index.php>



*本学に在学する留学前後の期間については、別途本学の学費等費用が発生します。

(1CAD\$ = 110 円で計算)

事項	金額	備考
UVIC に支払う学費	¥7,592,420	1 年間の学費 CAD\$34,511×2 (year 3&year 4) = CAD\$69,200
SIS 学費	¥100,000	年額 1,463,000 円を 50,000 円に減額 50,000 円×2 年=100,000 円

※3 学期間の Co-op (有償インターンシップ) による収入金額は上記に含まれておりません。

7) 奨学金制度

■ダブルディグリー留学奨学金 :

月額 10 万円 (年 4 回の分割交付)

支給期間は学部教授会で定める最短留学期間を限度とします。

夏季休暇中 (12 月、1 月) は支給対象外です。(Summer Semester の授業を受講する場合は支給対象)

本学が募集を行う学内外の給付型の留学奨学金または留学奨励金との重複交付は不可とします。

国際学部が提供している全てのダブルディグリー留学で、年間 5 名までを上限とします。

■国際学部留学奨励金 :

各学部教授会で定める最短留学期間を超える場合は、1 回に限り、30 万円の国際学部留学奨励金を支給します。

■Entrance Scholarship (Uvic 側で受付・KG 側で選考) :

各年度の派遣者を対象として留学開始時に一度のみ支給します。

受給条件をクリアした全派遣者に対して、合計 CAD\$5,000 を成績に応じて分配・支給します。

Uvic 側の受給条件として、国際学部での直近 60 単位において平均 80 点以上を獲得する必要があります。

ダブルディグリー留学奨学金・国際学部留学奨励金との重複受給が可能です。

8) Co-op について

Co-op とは Cooperative Education の略で、座学と現場における就業体験を融合させた教育制度のことを指し、Uvic とのダブルディグリープログラムを修了する上で必要不可欠な制度です。本プログラムの中での Co-op は「有償インターンシップ」となり、420 時間以上の有償インターンシップに参加する必要があり、日本で 1 学期間、カナダで 2 学期間、あるいはカナダで 3 学期間参加します。

日本での有償インターンシップ先の内容は SIS と相談の上、学生自身で検討、確定することになります。カナダでの収入見込は 3 学期間の Co-op で CAD \$ \$33,600 (約 369 万円) とされています。

9) 参加者募集要領

I 募集人数： 若干名

II 出願資格：

- ① ダブルディグリー留学候補者認定を受けた者。
- ② 以下の(1)~(3)のいずれかの条件を満たしていること。
 - (1)国際学部開講の EnglishIVまで認定できる基準のいずれかの英語テストスコアの原本を有し、入学前までに単位認定申請が完了していること。
 - (2)出願時に国際学部開講の EnglishIVまでの単位認定が完了していること。
 - (3)出願時に国際学部開講の EnglishIVまで認定できる基準の英語テストスコアの原本を有していること。

テスト	スコア
TOEIC®	780
TOEFL iBT®	79
TOEFL ITP®	550
IELTS Academic	6.0

- ③ ダブルディグリー留学に必要な「指定科目」の単位を修得した者。
- ④ 海外の大学に長期間留学し、英語で行われる科目を受講し学位取得に必要な単位数を修得できるだけの優れた語学力と適応能力を有し、留学期間を通じて心身の健康を維持できる者。
- ⑤ 出願年度に実施される国際教育・協力センターの交換留学プログラム選考試験に通過すること。

Ⅲ 2026年10月下旬までに求められる英語スコアについて

ビクトリア大学へダブルディグリー留学するには、2025年10月1日以降に以下のいずれかの英語スコアを取得し、かつ2026年10月下旬までにスコア原本を提出する必要があります。

※既に入學時点で必要なスコアを保有している場合でも、2025年10月1日以降に再度スコア取得の必要があります。

テスト	スコア	
	Overall Score	Each Section/Band
TOEFL iBT®	90	20
IELTS Academic	6.5	6.0

Ⅳ ダブルディグリー指定科目

UVic にダブルディグリー留学をするためには、出願した年度終了時まで以下に下表の指定科目の単位を修得する必要があります。留学参加が決定している（大学による推薦が決定している場合）でも、留学出発時点で指定科目の必要単位が不足している場合は、留学許可が取り消される場合があります。

以下の科目はUVicの授業科目への単位認定が可能であるとの審査がすでに終了している科目です。

なお、指定科目については、定期的な見直しやカリキュラム改編により、途中で一部変更、不開講、曜日時限の変更が発生する場合があります。

【重要】 出願時のSISでの直近1年間の平均成績が70点以上、かつUVic指定の必修科目は、全科目65点以上を達成できない場合は、認定が取り消されます。

1. 「ミクロ経済学」3単位

ミクロ経済学3単位については、以下の授業科目から3単位以上（実質4単位以上）を履修してください。

科目名	履修基準 年度	単位 数	開講 学部	2025 時間割	
				春	秋
ミクロ経済学	2	2	国	水1	/
Microeconomics					
経済学基礎	1	2	国	金4	/

2. 「統計学」3単位

統計学3単位については、以下の授業科目から3単位以上（実質4単位以上）を履修してください。

科目名	履修基準 年度	単位 数	開講 学部	2025 時間割	
				春	秋
数量分析基礎	1	2	国	金2	/
Introduction to Quantitative Analysis					
データ分析（基礎）★	1	2	社	春集中オンデマンドB	
統計分析論	1	2	国	/	金2
統計分析論 I					

★データ分析（基礎）は社会学部の他学部生履修不可科目（十字科目）ですが、ダブルディグリー留学候補者については履修が認められます。履修手続きは国際学部事務室で行います（kwicからの履修手続きはできません）。

3. 「数学」3単位

数学3単位については、以下の授業科目から3単位以上（実質4単位以上）を履修してください。

科目名	履修基準 年度	単位 数	開講 学部	2025 時間割	
				春	秋
国際学・社会科学のための数学入門 A	1	2	国	集中	
経済数学入門（クラス1～7のいずれか） いずれかを必ず履修	1	2	経	月1、月3 月5、金1 金3、金5	
国際学・社会科学のための数学入門 B	1	2	国		集中

4. 「英語」6単位

英語6単位については、以下の授業科目から6単位以上を履修してください。

科目名	履修基準 年度	単位 数	開講 学部	備考
				English VI～VII

V 募集スケジュール等

ダブルディグリー留学制度に関する事務は SIS と国際教育・協力センター (CIEC) が協力して行います。留学生募集等や出願手続きは主に CIEC が担当し、履修指導等教務事項に関しては SIS が主に担当します。ダブルディグリー制度全般に関しての質問対応窓口は国際学部となりますので、何か不明な点がある場合は、国際学部事務室までお問い合わせください。

日時・場所	事項 () は取り扱い部局を示す
入学前 (3月中旬) までに	(SIS) 国際学部開講の EnglishIV までを認定する単位認定申請書類の提出
2025年4月上旬	(SIS) ダブルディグリー留学説明会・候補者認定申請・履修指導
2026年7月～9月 (数回実施)	(CIEC) 交換留学募集・出願説明会 ダブルディグリー留学候補者は必ず参加してください。
2026年10月	(CIEC) 交換留学出願期間 出願期間以降の具体的なスケジュールはダブルディグリー留学募集・出願説明会でお知らせします。
2026年11月中旬	(CIEC) 交換/ダブルディグリー留学選考試験 面接試験等の選考試験を行います。
2026年12月下旬	(CIEC) ダブルディグリー留学選考結果発表
2027年3～4月頃 (未定)	(CIEC) ダブルディグリー留学奨学金出願手続き
2026年12月下旬～1月初旬	(SIS) ビクトリア大学への出願手続き ※
2027年5月頃 (未定)	(CIEC) ダブルディグリー留学奨学金採用発表
2027年3月末	ビクトリア大学からの合否通知
2027年4月～7月	(CIEC) 事前研修・危機管理研修 (SIS) 留学前履修指導
2027年8月	渡加。ダブルディグリー留学開始

ビクトリア大学の入学審査は、国際学部での成績と英語能力証明書における審査が60%、申請時に提出する Supplemental Application (履歴書、700～800語のエッセイ2題) による審査が40%の割合で行われます。

TOEIC® および TOEFL® はエデュケーション・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。
この印刷物は ETS の検討を受けまたはその承認を得たものではありません。